

令和6年度

第2回 学校運営協議会

令和 6年 7月12日（金）

9：10～11：00（会議室）



浜松市立伊佐見小学校

【 次第 】

1 開催要件の確認

2 会長挨拶

3 校長挨拶

4 授業参観（9：15～9：40）

★1学期のまとめに向かって、子供たちが友達と一緒に課題を解決したり、互いの考えを伝え合ったりして、意欲的に学習に取り組む姿を御覧ください。

5 議長の選出

6 前回の会議録の確認

7 熟議（議長進行）

- ・ ≪ 1 学期の様子と 2 学期に向けて ≫ ～学校評価アンケートをもとに～
- ・ 児童の送迎について

8 報告

ボランティアの活動について（学校支援コーディネーター：村上）

9 連絡

- ・ 150周年記念行事に向けて
- ・ 次回の会合について【12月11日(水)9：10～11：00】

令和6年度 第1回 伊佐見小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年5月14日（火） 9時10分から11時10分まで
- 2 開催場所 伊佐見小学校 会議室
- 3 出席委員 伊代田 尚志、古橋 廣一、村上 久美子（CSコーディネーター兼任）、
嶋野 直輝（CSコーディネーター兼任）、中村 勝信、小粥 裕理、
池谷 莊一、塚本 昌代、袴田 則司、西尾 純
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 伊佐見協働センター
- 6 CSコーディネーター 村上 久美子、嶋野 直輝
- 7 学 校 高須 祥郎（校長）、米山 由紀子（教頭）、川合 弘志（教務主任）、
澤木 美加（CS担当教諭）、間瀬 仁美（CSディレクター）
- 8 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 9 傍聴者 なし
- 10 会議録作成者 CSディレクター 間瀬 仁美
- 11 会長の選出及び副会長の指名
村上委員から伊代田委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された伊代田委員が古橋委員を副会長に指名した。
- 12 議長の選出
伊代田会長が本日の議長を務めることを申し出、全員意義なくこれを承認した。
- 13 協議事項
 - （1）伊佐見小学校運営基本方針について
 - （2）夢育やらまいか事業（CS加算分）に対する意見書について
 - （3）ボランティアの活動計画について
- 14 会議記録
会議に先立ち、授業参観を行い、子供たちへのメッセージをカードに記入した。

（1）伊佐見小学校運営基本方針について

高須校長より、別紙資料のグランドデザインをもとに、令和6年度の学校運営基本方針について説明があり、委員から以下の発言があった。その後、全員異議なくこれを承認した。

・学校運営協議会の役割に運営基本方針を承認するとあるが、承認というより、運営協議会は学校と運命共同体として一緒に考えていくのではないか。

→ここでいう承認とは、許可をするというより、一緒にやっていこうという意味で使われている。（教育総務課からの回答）

・グランドデザインには多くのことが盛り込まれているが、校長先生が重点的にやりたいことを、リーダーシップを発揮してやってほしい。（古橋委員）

・グランドデザインは例年通り、子供のことを考えて作られていると感じる。校長先生が変

わったので、新しい視点で他の学校での取り組みなども教えてほしい。(小粥委員)

(2) 夢育やらまいか事業(CS加算分)に対する意見書について

米山教頭より、別紙資料の夢育やらまいか事業に対する意見書をもとに説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・2年生が行うサツマイモの栽培で使用する肥料が足りなければ、夢育の予算から購入費用を出してほしい。(村上委員)

→調整して対応する。(学校からの回答)

(3) ボランティアの活動計画について

村上コーディネーターより、別紙資料のボランティア活動計画と、保護者のボランティア参加率を上げるためのさくら連絡網の通知方法改善等について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・活動計画の「地域探検(2年生)の見守り」とは何か。地域のボランティアで登下校の見守りをしてくれている方々がいるが。(中村委員)

→地域探検は地域のことを知るために校外に出て行う授業で、ボランティアには子供たちに同行して見守りをお願いしたい。(村上委員・澤木教諭)

- ・年間計画を作る際、関係する人や団体に事前に情報をもらえると調整がスムーズにいくのではないかと。(古橋委員)

- ・さくら連絡網を入れていない人のためにも、ボランティア募集のちらし等あれば、店頭(かいぐんやさん)に貼って協力したい。(小粥委員)

- ・自治会の回覧で学校行事に関するものがあまりない。情報があれば自治会の会合でも話し合える。(池谷委員)

- ・さくら連絡網は学校関係者だけなので、紙でも情報が欲しい。(塚本委員)

- ・活動計画以外にも手伝えることがあればどんどん声を掛けてほしい。(嶋野委員)

- ・さくら連絡網は、両親だけでなく祖父母にも登録してもらってはどうか。(塚本委員)

- ・ボランティアが足りない時は、協働センターの学習ボランティアの方々にも声を掛けてみるのでしてほしい。(伊佐見協働センター)

15 連絡事項

米山教頭より、150周年記念行事に向けての取り組みの報告と、次回会議は2024年7月12日(金)午前9時10分から会議室で開催する旨の報告があった。

【熟議】

- (1) ≪1学期の様子と2学期に向けて≫～学校評価アンケートをもとに～
学校運営協議会のみなさまから、本校の教育について課題とを感じる点、気になる点について御意見をうかがえたらと思います。本日の熟議の結果を職員間で共有し、2学期以降の教育活動に生かしてまいります。

①グループ別協議

A グループ 伊代田・中村・池谷・西尾・澤木

B グループ 古橋・嶋野・塚本・川合

C グループ 村上・小粥・袴田・藤田（オブザーバー） 米山

※各グループ共に、テーマについて感想を伝え合った後、他のテーマについても感想を伝え合うようにする。

②全体共有



学校応援隊『4～6月』活動報告

R6.7.12

月	日	学年	活動内容	人数
5		2	【生活科】サツマイモの畝作り	☆1名
6	4	1.2.若	本の読み聞かせ	☆5名 ○3名 ◎1名
	4	3	【総合】伊佐地川学習	☆伊佐地川を愛する会
5	29	2	【生活科】まち探検 ・子供達の安全見守り	○17名
6	6	2		
	13	2		
	17	2		
6	14	5	【家庭科】はじめてのソーイング ・手縫い実習の補助・見守り	☆12名
	18	5		○6名
	20	5		◎6名
×	25	5		
	27	5		
	28	5		
6	17	4.5.6	クラブ活動	○5名（1名は祖母）
6	25	5	【総合】伊佐地川学習	☆伊佐地川を愛する会
6	28	2	【道徳科】命の大切さについての講話	◎2名

☆地域18+伊佐地川 ○保護者31 ◎学生9 (延べ人数)

*各活動後にアンケートを実施、課題点は来年度へ活かす

*新規の保護者が増えた

*保護者、地域の方が支援に入ること、子供達にも良い影響が見られた

*保護者に応援隊（活動）の大切さを感じてもらえた

教室配置図・担任名

